

市報

COMMUNICATION PAPER YAMAGUCHI

12/15

1991年 No. 1066

# やまぐち

●発行/山口市役所 〒753 山口市亀山町2-1 ☎0839(22)4111 ●編集/総務部広報課 ●印刷/森重印刷株



## 冬暖の中で 青のり収穫

来春開通予定の周防大橋にほど近い深溝で、“青のり採り”が始まりました。深溝東の福村盛夫さん(74歳)は、早朝から海に入って青のりを採り、妻の幸さん(68歳)と共に真水で洗う。干すと磯の香りがほのかに漂う。暖冬とはいえ早朝の海は冷たい。働くことが趣味という福村さんは、寒空の下でこの仕事を続けるうちに身体が鍛えられ、風邪ひとつひかないと素朴な口調で語る。

毎月15日は、お年寄りの交通安全日  
思いやり みんなですすめる 交通安全

交通事故状況 〈11月〉

- 発生件数 63 (累計601／前年比-78)
- 死 亡 者 0 (累計 10／前年比- 1)
- 負 傷 者 73 (累計714／前年比-54)

再生紙(古紙混入率80%)利用の市報です

127,837人  
+789人

61,116人  
+399人

66,721人  
+390人

47,219  
+807

(上段は、平成3年12月1日現在、下段は今年1月1との比較)

12月定例会  
市議会

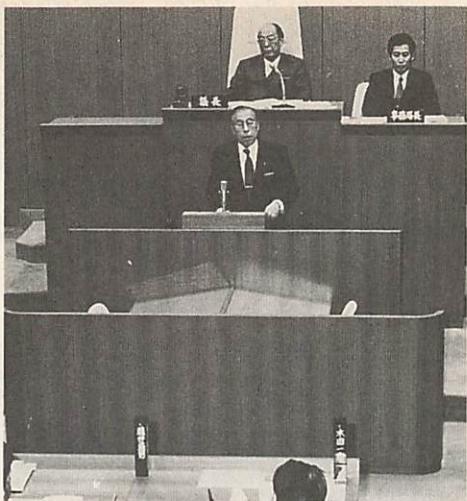
# 下水道使用料の改定案や 補正予算案など23議案を上程

平成3年第回市議会(定例会)が、12月2日から始まりました。会期は12月17日までの16日間で、初日に提案された議案は、予算案が4件、条例案が5件、事件議決案が14件の合せて23議案です。

市議会の初日に、佐内市長は市政の概況について次のように報告を行いました。

## 千40メートルの長大橋 周防大橋が連結

昭和63年度から山口湾を挟んで、秋穂二島と嘉川の両岸から工事が進められている周防大橋は、去る11月22日一本につながり、県下では関門橋に次ぎ2番目に長い千40メートルの長大橋として、来春3月に完成する運びとなりました。



12月17日まで16日間の日程で始まった12月定例市議会、初日に、佐内市長は、市政概況報告と下水道条例改正案など23議案を上程しました。

周防大橋の完成と共に合わせた、防府佐山線をはじめとする県道整備によりまして、本市の南部地区の一体性及び防府市・秋穂町・山口市・阿知須町・宇部市を結ぶ県央部の交通の利便性が図られるとともに、山口テクノパークをはじめ周辺地域の産業発展など、地域の活性化に大きな弾みがつくものと期待されます。

周防大橋の完成と共に合わせた、防府佐山線をはじめとする県道整備によりまして、本市の南部地区の一体性及び防府市・秋穂町・山口市・阿知須町・宇部市を結ぶ県央部の交通の利便性が図られるとともに、山口テクノパークをはじめ周辺地域の産業発展など、地域の活性化に大きな弾みがつくものと期待されます。

## 鑄鐵司団地開発事業 用地取得が完了

鉄錢司団地開発整備事業の事業計画に係る地元説明会を行ひ、地権者、自治会等に事業実施のご理解、ご協力をいたしまして、本年9月末日をもつて開発区域内のすべての用地を取得させていただきました。現在、埋蔵文化財調査、環境影響評価に関する調査等に取り組んでいるところであります。

また、地域振興整備公団では、本年度中に実施設計を終え、本格的な造成工事に着手される予定であります。

なお、当事業の推進につきましては、平成6年度の造成工事完了および分譲開始における予定であります。

なお、当事業の推進につきましては、平成6年度の造成工事完了および分譲開始における予定であります。

市といたしましては、県道にアクセスする市道および周防大橋を一望できる景勝の地に市民の憩の場を提供するため、都市公園として藤尾山一帯を整備することにいたしております。

**■年齢別人口**  
生産年齢人口は横ばいだが年少人口が減少

15歳から64歳までの生産年齢人口、65歳以上の老齢人口という3つの区分でとらえ、これを構成比で見ますと、生産年齢人口はほぼ横ばい状態であります。年少人口が減少し、その分、老齢人口が増加するという傾向が現れております。

年少人口は、今回初めて20才を割り、18・3才になつております。これに対して老齢人口は、毎回緩やかに上昇し、13・6才になつております。

老齢人口比を山口県全体と比較してみると、平成2年では山口県の15・9才に対し山口市は13・6才となつておなり、山口県平均にほぼ5年遅れまして高齢化が進行していると言えます。

また、生産人口を10年前と比較してみると、25歳から34歳までの層で定着率が85%程度となり減少しております。

## 国勢調査・第1次 基本集計結果から

総務省から年齢別人口および人口集中地区等について、第1次基本集計結果が公表されました。

まず、旧市内では、今回初めて白石地区が百才になつたのを始めとし、旧市内全体で98才を超えております。

さらに、旧市内周辺の地区も順調な拡張を見せており、鴻南3地区の伸びとりわけ、鴻南3地区の伸びに著しいものがあります。

去る7月1日に実施した事業所統計調査におきましても、山口市全体の事業所の増加数の半数を、鴻南3地区が占めています。

山口バイパスの関連等による白石地区も順調な拡張を見せており、鴻南3地区の伸びに著しいものがあります。

年少人口がこれまで6才7才台だった伸びがマイナス6・6才と落ちこんだ。

## 予算・条例・事件議決・報告

### 補正予算(4件)

### 事件議決(14件)

### 一般会計補正予算(第5号)

### 字の区域の変更について

### ▽下水道事業特別会計補正予算(第4号)▽駐車場事業特別会計補正予算(第2号)▽

### (2件)▽公共下水道事業補助特債第1工区汚水管設施工事の請負契約の一部を変更することについて▽教育用パソコン・ソナルコンピュータの取得について▽財産の処分について

### ▽市等公平委員会の委員の選任について(7件)▽教育委員会の委員の任命について

### 条例(5件)

### 印鑑条例の一部を改正する条例▽土地開発基金条例の一部を改正する条例▽市営住宅条例の一部を改正する条例▽下水道条例の一部を改正する条例▽市営旅客自動車運送事業の運賃等に関する条例の一



# 直行便や割引き券で增收図る



債務解消のため売却・宮野地区に移転となる市営バス湯田車庫

# 山口市営バス改善計画

## 累積赤字が25億円

市議会全員協議会が、11月25日開催され、深刻な経営状態となつてある市営バスの「事業改善実施計画案」が説明されました。

モータリゼーションの普及、交通環境の大きな変化により、利用者の減少が急速に進み、累積赤字が約25億円となつた。バス事業の経営改善を目指すため、昨年7月に「山口市自動車運送事業改善実施計画検討委員会」が設置されました。

今年の6月、市長に提出し

名田島信託組合（組合長・秋本清夫・名田島員）

■ ■ ■

平成3年度末で24億7千万円になる不良債務の解消には、毎年一般会計から繰り入れられる3億円と平成7年度中に湯田車庫用地を22億2千万円で売却して、平成8年度までに償還する計画です。

## 車庫用地売り債務を解消

車庫代替地には、効率的なバス運行が組めること、交通の流れの良い所、などの要件として宮野地区で選定し、平成6年度中に移転を完了する。車庫移転費は5億円となっています。



## 濟南市（中国）から視察団

友好都市の中国・濟南市から経済貿易視察団が11月29日山口市役所を表敬訪問されました。（写真）

一行は張福山・濟南市副市長ら4人で、佐内市長、高田議長らを訪れ、張・副市長が

「両市が友好都市になつて6年が過ぎ、経済や人材の交流も進んできました。濟南市も沿海経済開放区となつて順調

たバス事業の減便存続を骨子とする報告書を基に計画されたものです。

## 全線を20%減便

計画書は、計画期間を平成8年度までの5年間で、現行路線を確保するために最低必要運賃以下の便数が多い市内線を半減するとともに全線を20%減便して現行百28万2千キロから99万8千キロにする。

車両台数は現行の46両を33両に減車して、車両の冷房化低床、広扉にして乗客サービスの向上を図るほか、増収対

策に直行便の増設、乗り継ぎ回数券制度のほか、昼間だけ使える割引き率の高い回数券の導入も検討されます。

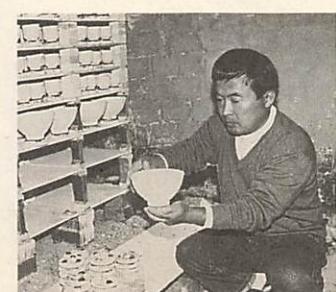
運賃改定は、JR山口線との運賃格差を考慮して平成4年度、平成8年度の4年ロードーションとなっています。

9月に実施された乗客実態調査の結果、高齢者に交付されている福祉優待乗車証による利用者が乗客の30%を占めており、市の一般会計から支出している8千9百万円を1億4千5百万円に引き上げることとしています。

## 大和吉孝さんによる 県芸術文化振興奨励賞

山口萩焼の祖・大和作太郎のひ孫。昭和61年、念願の日本伝統工芸展入選。平成元年には日本工芸会会員に。

茶の湯の井戸茶碗は、吉孝茶碗として有名。これも、「喜左衛門」と呼ばれる国宝の井戸茶碗に京都で出会い、「茶陶は、萩焼の原点、井戸茶碗に一生を掛けよう」と決心した」と熱っぽく語っていました。



受章お祝い申し上げます

自治、福祉、産業などの功勞をたたえる、平成3年度山口県選奨に山口市から次の方が受賞されました。

（敬称略）

▽自治功労 小野正廣（69・小鯖・元山口市議会議員）  
馬渡淳一郎（53・吉敷・山口県地方法務委員会委員）  
▽社会事業功労 畠山泰太（58・白石・山口県歯科医師会副会長）  
松浦正明（62・白石・歯科医師）  
▽交通安全功労 大草秀夫（69・大歳・元山口県ダンプカー協会専務理事）  
星静枝（63・鉄鋼司・重度身体障害者授産施設山口ココロニー・キャンパス施設長）  
▽社会教育功労

山口市生活改善実行グループ連絡協議会会長

な発展をしています。これからも相互理解を深め友好関係を発展させていきたい。」とあいさつされました。

また、11月30日には、市日中友好協会（安部一成会長）と濟南市の人民对外友好協会が、企業の人材・技術交流・経済交流を民間レベルで進めることなどを決める協定書を調印しました。



佐内市長を囲み、若者らしい意見が出た山口未来語り隊

学生  
山口市宮野下



黒田亜紀 (18)

交通機関が不便

山口に住んでいて、教育にはすごく熱心だなあという感じがするのはいいですが、もっと若者が自分たちの力を發揮できる場が少ないので、これからは若者が

初めて商店街を見て、アーケード街が発展していないと思いました。人口が増えるためには人の集まるような施設がポイントとしてなければならないと思う。中電前やパークロードの地下道に水族館や映画館があつたら面白いのでは。山口の人は保守的な感じがしました。

学生  
山口市大字吉敷

佐々木育美 (20)

活躍できる場をどんどん作って、市民と若者の交流があればと思います。

山口女子大に通つてますが、交通機関が不便です。もう少し交通機関が市内のなかだけでも活動的になつたら…。

# 今若者にとって トレンディな まちは

次代を担う若者が住んでみたいとなる魅力あるまちづくりを探る「若者定住促進会議(山口未来語り隊)」が11月21日、防長青年館で開かれました。今回は5月に続き2回目で、市内に在住、通勤する若者8人が出席して、若者らしい意見、提言が出されました。

今年度、あと1回開催予定で今回の参加者が次回の参加者を紹介するリレー式会議です。



荒木裕二 (24)  
教員  
山口市大字吉敷

## 刺激あるまちづくりを

5月の連休に、山口秋吉自転車道を走つたんですけど大好きでした。市街地へ自転車だけの安全な自転車道があれば交通の便が悪いということの一つの解決策になるのでは!……

若者が今一番興味を持っているのはスポーツだと思う。総合公園などをフルに活用して、若者限定のスポーツ大会などはすごく盛り上がると思う。プロ野球やサッカーも観説をしたら。

山口に帰つて困つたことは情報が何もなかつたことです。町中に広場を作つて欲しいです。どんな広場でもいい。例えば待合せるような感じでもいいし、そこでミニコンサートをやつてもいいし、展覧会でもいい。町中にちょっとスペースがあるといな

あと思う、人が集まる所にスペースがあれば集まるからで、かかるいろいろなイベントが手軽にできると思う。構えてのイベントは非常にむつかしい。

山口市赤妻町  
公務員



伊藤直 (26)

1月 ▷ 地方美術館として異例の26万人の入場者を集めた大英博物館始まる(5日)  
△ ふるさと創生事業として旧県立図書館書庫(赤れんが)の修復整備

工事開始(24日)

2月 ▷ 自動車用品の卸売会社「ローヤル」が佐山に進出(16日)

3月 ▷ 総事業費約12億円をかけて神田一般廃棄物最終処分場が大内矢田に完成(25日)

4月 ▷ 建築用製品の製作所が山口テクノパークに進出(26日)

5月 ▷ 市指定有形文化財の野田神社能楽堂が野田学園グラウンドから移転開始(9日) ▷ 臨時市議会が開かれ新しく議長に高田良雄氏、副議長に三輪正明氏が選任される(13日) ▷ 日本国際通信(IITJ)上山口衛星通信局に2基目のパラボラアンテナが完成(15日) ▷ 小郡町との合併問題が急浮上、中核都市づくりと合わせて広く議論される(18日) ▷ 若者定住促進会議始まり、これに合わせて「山口未来語り隊」が開催され、13人の若者がリレー方式で若々しい意見やアイデアを出す(20日) ▷ 天窓付きの多目的スペースを備えた平川小学校の新校舎が



4月 ▷ 元山口高校長の井上洋氏が市教育長に就任(1日) ▷ 「ドラマチック山口・大型観光キャンペーン」が始まり、これに合わせて湯田温泉街はレトロ調に一新、湯田温泉駅

が、もっと若者が自分たちの力を發揮できる場が少ないので、これからは若者が

△ 地域のコミュニケーションセンターとして小鯖公民館・出張所・幼稚園が一体となり完成(31日)

5月 ▷ 井上洋氏が市教育長に就任(1日) ▷ 「ドラマチック山口・大型観光キャンペーン」が始まり、これに合わせて湯田温泉街はレトロ調に一新、湯田温泉駅

## 操業開始



所在地 山口市大字上小鯛

### 南条装備工業K・Kの山口工場 自動車内装部品を生産

自動車内装部品を生産する、南条装備工業(本社・広島市・南條泰社長・資本金2億1,500万円)の山口工場が完成し操業が始まりました。建物はベンジョン風の鉄骨2階建3,300m<sup>2</sup>で従業員は70人。山口工場竣工を記念して山口市に車1台(110万円)が寄贈されました。

## 運用開始



### 山口管制局が開局 地域衛星通信ネットワーク

全国の自治体を衛星通信で結ぶ、「地域衛星通信ネットワーク」全体をコントロールする山口管制局が完成し、11月29日開局披露式が行われました。全国の公共団体に地球局を設置して通信衛星により防災行政無線の利用や地域情報在全国に発信できる映像通信が可能です。

今、思うのは、僕達結局みんな腹が空いてないから情報を食べたいと思わないし探さないのだと思う。自分はサッカーチームを作つて、対外試合や、友達の家で焼肉パーティーと自分達のイベントで毎日を楽しんでいます。

山口のまちは刺激がないなあと思います。今、山口のまちは刺激がないなあと思います。山口のまちは刺激がないなあと思います。

津田和明(28)  
自営業  
山口市  
道場門前西林理恵(23)  
病院勤務  
山口市野田

自然を壊さず楽しめるまちを

今、若者はレジャーなんかどんどん楽しいことを見つけているいろいろやつてますが、山口は追いついて行かれないという感じで、だからといってイベントもあまりない…。

山口は車がなければ自由に動けないという話もよく聞きます。

イメージとして山口は好きなので今の自然を壊さず、楽しめるまちを地下に作つたらなあと思います。

山根奈保子(26)  
銀行員  
山口市黒川

今、若者はレジャーなんかどんどん楽しいことを見つけているいろいろやつてますが、山口は追いついて行かれないという感じで、だからといってイベントもあまりない…。

山口は車がなければ自由に動けないという話もよく聞きます。

## 若者向けのイメージづくりを

この間、気が付いたのですがニューメディアブランズという有能な施設がありますが全然生かされていないと思う。大画面での相撲は誰も見ていないしすごく無駄だなと思った。若者向けの音楽ビデオが流れているようなイメージづくりが大切だと思います。

会などに山大生は除外されているようですが、町内対抗スポーツにもう少し

前田保志(20)  
学生  
山口市平川

もっと山大生をうまい具合に利用されたらと思います。ボランティア活動をしていて、子供を連れてキャンプなどをしたいとき、なかなか適当な場がないです。

参加を緩和していくともっと楽しいのではないかと思います。ボランティア活動をしていて、子供を連れてキャンプなどをしたいとき、なかなか適当な場がないです。

## ごとしの主なできごと



エル記念聖堂が焼失(5日)

- 完成(25日) ▽長寿社会対策「ワインディングエイティやまぐち」の中核施設として、「山口ふるさと伝承総合センター」が完成(27日)
- 6月 ▽つくし推進事業(資源回収推進事業奨励金制度)が始まり、ゴミの減量化や再資源化に向けて本格的なスタート(1日)
- 7月 ▽仁保上郷の仁保川沿いに「夢の椀ブル」完成(22日)
- 8月 ▽市の観光PRに一役買う「ミス山口」5人が決まる(3日)
- 9月 ▽自動車内装部品メーカーの南条装備工業が上小鯛に進出(3日) ▽J.R.山口線の電化を図る、期成同盟会が発足(4日) ▽市民に親しまれてきた山口のシンボル、サビ
- 11月 ▽サビエルゆかりの四市が集まり「サビエル・サミット」開催(6・7日)
- 12月 ▽市子ども会育成連絡協議会創立30周年記念式典開催(1日)
- 1月 ▽市子ども会育成連絡協議会創立30周年記念式典開催(1日)
- 2月 ▽市子ども会育成連絡協議会創立30周年記念式典開催(1日)
- 3月 ▽市子ども会育成連絡協議会創立30周年記念式典開催(1日)
- 4月 ▽市子ども会育成連絡協議会創立30周年記念式典開催(1日)
- 5月 ▽市子ども会育成連絡協議会創立30周年記念式典開催(1日)
- 6月 ▽市子ども会育成連絡協議会創立30周年記念式典開催(1日)
- 7月 ▽市子ども会育成連絡協議会創立30周年記念式典開催(1日)
- 8月 ▽市子ども会育成連絡協議会創立30周年記念式典開催(1日)
- 9月 ▽市子ども会育成連絡協議会創立30周年記念式典開催(1日)
- 10月 ▽「大内氏館跡」の発掘調査で、館が当時最大級規模であることが判明(19日) ▽市芸術文化振興基金記念事業として第1回市民大学講座を開催(24日から)
- 11月 ▽サビエルゆかりの四市が集まり「サビエル・サミット」開催(6・7日)
- 12月 ▽山口テクノパークへ協和発酵、協和医療開発の2社が進出(7日) ▽秋穂二島と深溝を結ぶ周防大橋が連結(22日) ▽自治体衛星通信機器の山口管制局が完成(29日)



# 揺れる国保会計

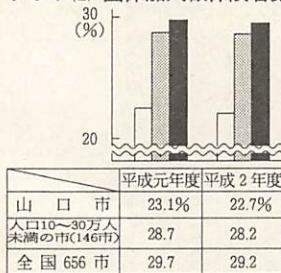
## 全国有数の苦しい体质

毎日を健康で過ごしたいと私たちだれもが思うのですが、病気やけがは、いつ自分の身に起こるかわかりません。いざとなつて多くの治療費を払うことは大変な負担です。そこでお互いが収入に見合つてお金を出し合い、少しでも負担を少なくしようと國民皆保険制度が敷かれています。この制度のもとでは、市内に住む人たちが、普段からお金を出し合い、国からの補助金を加え、市単位で運営される國民健康保険や職場での医療保険など何らかの保険に加入しなければなりません。山口市の国保は、被保険者の高齢化と医療費が高いことが、国保会計を圧迫しています。一人ひとりが健康に気をつけるとともに病気の早期発見・治療に心掛けることが大切です。

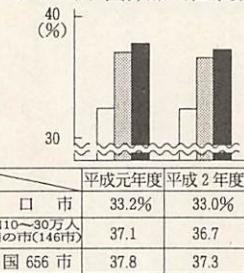


健康づくりについて多くの市民にアピールした「ふれあい健康まつり」(11月10日 市民会館)

グラフ(2) 国保加入被保険者数



グラフ(1) 国保加入世帯数



また、加入者の構成は(グラフ3)働き盛りの一般被保険者が少なく、人生の集大成を迎えるようとしている70歳以上の被保険者が多いのが特徴です。人生80年代という素晴らしい時代を如実に反映しています。

ちなみに、老人保健法適用の保険に加入している人が多いです。

## 高齢化国保会計を圧迫

山口市の国保加入者は、世帯数・被保険者数とも他の市に比べて少ない状況となっています。(グラフ1・2)

これは、サラリーマンや他の保険に加入している人が多いからと思われます。

### 医療費他市に比べ4割増

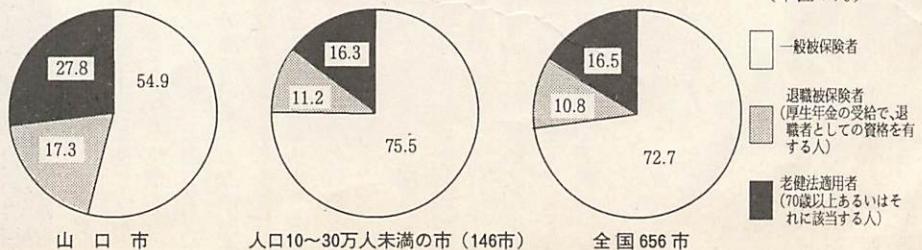
1人当たりの医療費の総額は、グラフ4のとおりです。平成元・2年度もいずれも、人口10万~30万人規模の他都市、及び全国6百56市に比べ、40%以上も高く30万円~32万円台となっています。

内訳は、退職被保険者は、同規模他都市や全国の都市に比べ下回っているものの、老人保健法適用被保険者は約10%の増。また、一般被保険者は約40%を越える高い医療費となっています。

特に、一般被保険者は、加入者が少ない反面、医療費が高いのは、働き盛りの世代に病気になつている人が多いせいです。

また、老健法適用被保険者については、山口市の老齢人口の割合が高いことや、老人施設が多いことにより、他市町村からの単身者による転入も増え、医療費の増加につながることも否めません。

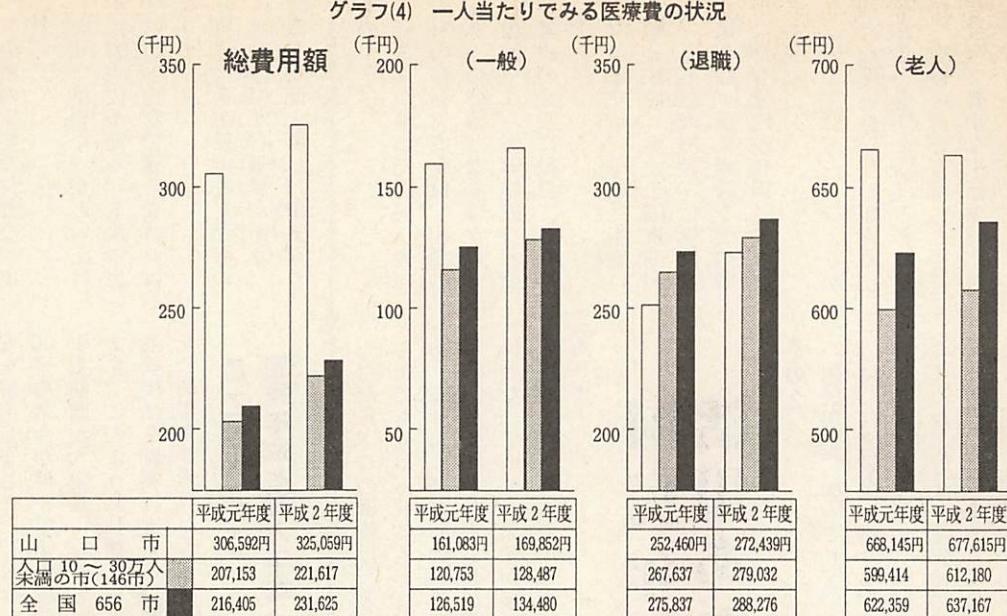
グラフ(3) 平成2年度 被保険者の構成状況



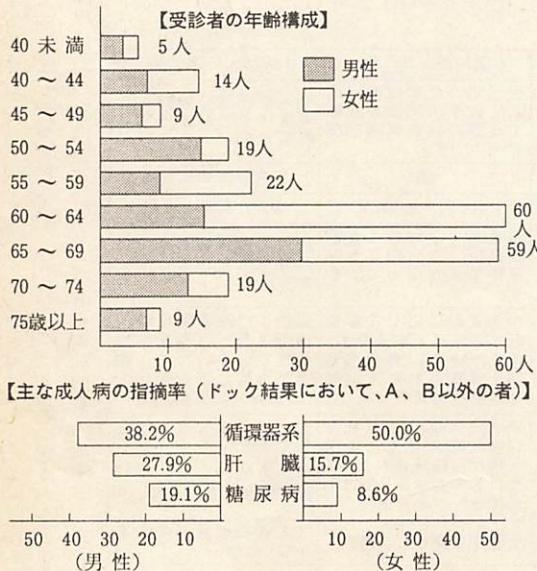
市となっています。高い要因として考えられることは、山口市の保険料は、県下で、徳山市に次いで2番目に高い市となっています。

○加入世帯の所得が、3百万円以上で、年金で生計を立てられている高齢層が多いこと。

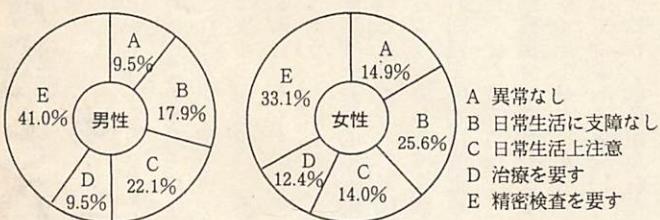
## 一般会計繰入金で軽減化 国保の負担



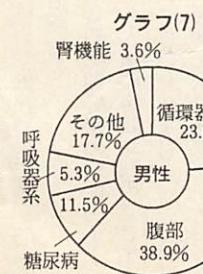
グラフ(5) 平成3年度人間ドック受診者の状況及び結果  
(平成3年10月末現在)



グラフ(6) ドック主要判定結果



日本人は塩分の摂取量が多く、これが高血圧の原因の1つにあげられています。1日の塩分の摂取量は、10グラム以下が望ましいとされています。



自覚症状や異状がなければ健康と思いがち。「おかしいな?」と思ったときは病状が進行しているときがあります。国民健康保険では、検査費用の1割の自己負担(約3千円)で受けられる外来人間ドックを実施しています。

このようななかで、市では、被保険者の皆さんの負担を少しでも軽くするために、一般会計からの繰入金の安定化を図る一方、今年度は支払準備基金積立金をつくり、万が一の支出に備える準備をしています。

○医療費が高いこと(グラフ4)によること。  
などが考えられます。

## 健康は過信よりも検診

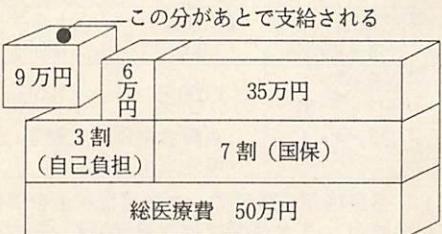
### 高額療養費

#### ~医療費負担を軽くする制度です~

支払う医療費が一定額を超えると、超えた分だけ国保からお返しします。

- ①同じ人が1か月内に同じ医療機関に、60,000円(住民税非課税世帯は33,600円)以上支払った場合、超えた分が支給されます。

#### [例]



- ②同じ月内に医療費として30,000円(住民税非課税世帯は21,000円)以上の自己負担金を2回以上支払った場合、それらの額を合算して合計で60,000円(住民税非課税世帯は33,600円)を超えた分について支給します。

- ③過去12か月以内に1つの世帯で高額療養費の支給が3回以上あった場合4回目以降は1か月34,800円(住民税非課税世帯は23,400円)を超えた分について支給します。

## 老後の生活

# 支えは公的年金

## 社会の変化に対応

現在、高齢者世帯の約半数の人が公的年金、恩給のみで生活しており、公的年金制度が、生活の重要な柱となっています。

なぜ、重要なのかといえば①核家族化が進み、老後の生活は自分自身で送らなければなりません。  
②自分自身が長年貯えたものにはおのずから限界があり、急激な物価上昇には耐えられ

ません。ちなみに、昭和49年の第1次オイルショックのときは、物価上昇率は22%におよび、年金も同じように引き上げられ、年金生活者の不安を解消しました。

③平均余命が伸び年金を受ける期間が大変長くなっています。このように長期化する老後生活を確実に支える役割を公的年金が果たしています。

## 國民年金と個人年金

## ここがちがう

国民年金と個人年金は、同じ年金でも性格や役割が異なります。具体的な違いはつぎのとおりです。

	國民年金	個人年金
しくみ	世代間のたすけあいにより公平に年金を支給する社会保険制度の一つです。	個人が任意に契約し、老後に受け取る一種の貯蓄です。
運営	国	生命保険会社など
保険料	1か月 9,000円	個人が契約した額
年金の源	年金額の3分の1を国が負担、3分の2を保険料でまかなっています。	加入者の掛金とその運用利息でまかなっています。
年金額の引き下げ	物価変動に応じて年金額がスライドするため、何十年先でも、年金の価値が保障されます。(完全自動物価スライド制)	契約した時の年金額、物価スライド制を取り入れていなため、物価が上昇しても契約した内容の年金額です。
税控除	納めた保険料は、「社会保険料控除」として全額所得控除されます。受ける年金は、「公的年金控除」があります。	最高5万円までの控除です。税の控除がなく、全額課税対象となります。
事務費	国が負担します。	加入者の掛金の中ではまかないます。

## 國民年金 活用あれこれ



皆さんが納めた国民年金保険料の積み立て金は、年金の支払いの財源となるほかに、公民館やごみ処理施設など公共施設の建設に役立てられています。

山口市では、平成2年度に小鯖公民館、亀山公園夜間照明、ごみ処理施設、仁保簡易水道布設、斎場建設などの費用に約9億円が利用されています。

## その2

年をとつて、「あの時に加入していれば」「保険料を納めておけば」というようにな

らないように、今からしっかりしたライフスタイルを考えておきたいものです。

人生80年時代を迎える老人医療費は、これからも増加が予想されますが、国や自治体制度を支える現役世代、そして、高齢者自身もその負担を分かちあうことによって、老人保健制度を長期的に安定化したものとし、安心して老後を送れるよう、主として介護と負担の問題を中心に改正されました。主な改正点は

1一部負担金が変わります。  
2訪問看護制度がスタートします。  
3初老期痴呆の状態の方も老人保健施設が利用できます。

4お年寄りは、かかりつけの医師の指示により、訪問看護ステーションから派遣される看護婦等により看護サービスを受けすることができます。この場合、低額の自己負担金が必要です。

# 介護と負担を改正 老人保健制度

## 老人保健制度

人生80年時代を迎える老人医療費は、これからも増加が予想されますが、国や自治体制度を支える現役世代、そして、高齢者自身もその負担を分かちあうことによって、老人保健制度を長期的に安定化したものとし、安心して老後を送れるよう、主として介護と負担の問題を中心に改正されました。主な改正点は

1一部負担金が変わります。  
2訪問看護制度がスタートします。  
3初老期痴呆の状態の方も老人保健施設が利用できます。

4お年寄りは、かかりつけの医師の指示により、訪問看護ステーションから派遣される看護婦等により看護サービスを受けすることができます。この場合、低額の自己負担金が必要です。

年をとつて、「あの時に加入していれば」「保険料を納めておけば」というようにならないように、今からしっかりしたライフスタイルを考えておきたいものです。

年をとつて、「あの時に加入していれば」「保険料を納めておけば」というようにならないように、今からしっかりしたライフスタイルを考えておきたいものです。

	入院外	入院
平成4・1・1 ～5・3・31	(1か月) 900円	(1日) 600円
平成5・1・1 ～7・3・31	1,000円	700円
平成7・4・1 ～	消費者物価の変動率 にスライドします	

但し、住民税が非課税で、老齢福祉年金を受けている方は、2か月間だけ1日300円、平成7年4月1日からはスライドします。

70歳以上の人および一定の障害の状態（障害手帳1～3級と4級の一部、障害年金1・2級の受給者、療育手帳A）にある65歳から69歳までの人は、老人保健法により医療の給付を受けることになっています。

老人保健法の医療の給付は、国民健康保険や社会保険等の医療保険に加入していることが前提です。医療給付以外の給付は、この医療保険から受けます。

手続きをして、健康手帳（老人医療受給者証）の交付を受けることになります。

手帳」と「被保険者証」を窓

## 窓口業務

○年末 12月27日(金)午後5時まで  
○年始 1月4日(土)から  
※休憩期間中でも、死亡届などは、本庁宿直室(☎22-4111)で受け付けます。

## ごみ収集

○年末 12月30日(月)まで  
○年始 1月4日(土)から

## ごみの持ち込み

■可燃物: 大内清掃工場  
○年末 12月30日(月)午後4時まで  
○年始 1月4日(土)から  
■不燃物: 神田一般廃棄物最終処分場  
○年末 12月30日(月)午後4時30分まで  
○年始 1月4日(土)から



## し尿収集

■山口公衆衛生協会担当区域

○年末 12月28日(土)まで  
○年始 1月7日(火)から

■富士企業担当区域

○年末 12月28日(土)まで  
○年始 1月6日(月)から

## 火葬場

■仁保・市斎場…1月1日のみ休業

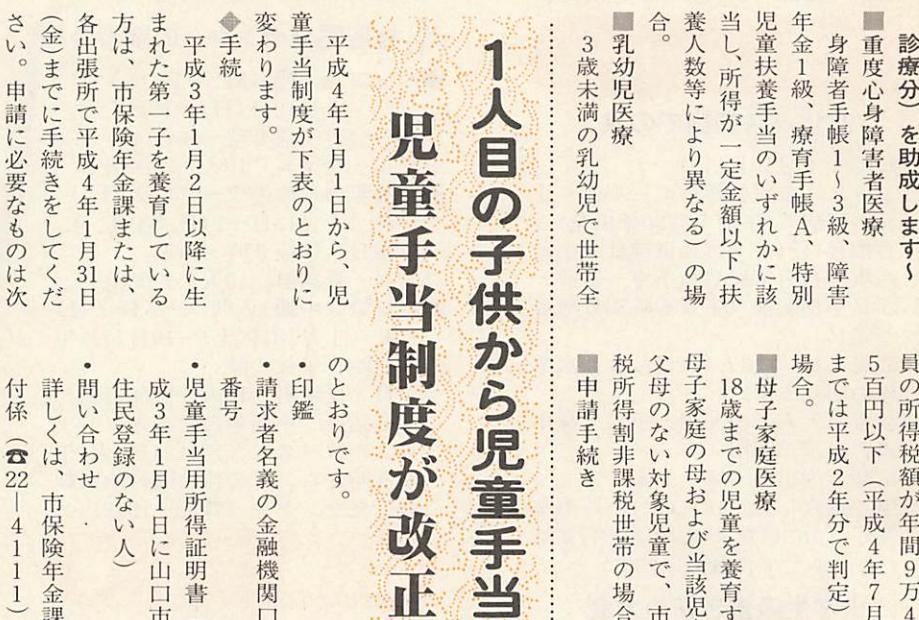
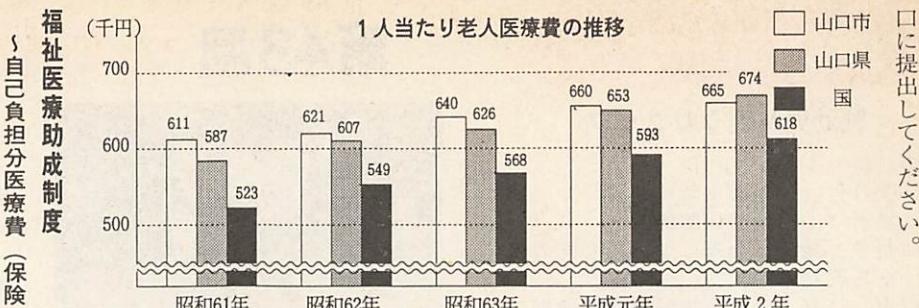
■嘉川・淨明苑…無休

不要犬・猫の引き取り

■犬 1月2日(木)は休み(通常は、毎週木曜日)

\*不要犬の山口環境保健所への直接搬入は、12月28日(土)から1月3日(金)まで休みです。

■猫 1月1日(水)は、休み(通常は、毎月第1・第3水曜日、15日(祝)は、22日(第4水曜日)に変更



事項	改前		改後	
	第2子以降 義務教育就学前	第1子以降 3歳未満	第1子以降 3歳未満	5,000円(月額)
支給額	—	2,500円(月額)	5,000円(月額)	10,000円(月額)
支給期間	第2子以降 第3子以降	第1子以降 3歳未満	第1子以降 3歳未満	5,000円(月額)

ただし、支給期間に関しては次のような経過措置があります。

第1子: 平成3年1月2日以後に生まれた児童	
昭和60年4月2日~昭和61年12月31日生まれの児童	平成3年12月分まで支給
昭和62年1月1日~昭和62年12月31日生まれの児童	5歳の誕生日の属する月分まで支給
昭和63年1月1日~昭和63年12月31日生まれの児童	平成4年12月分まで支給
平成元年1月1日~平成2年12月31日生まれの児童	4歳の誕生日の属する月分まで支給
平成2年1月1日~平成2年12月31日生まれの児童	平成5年12月分まで支給
平成3年1月1日以後に生まれた児童	3歳の誕生日の属する月分まで支給

編集後記

▽年の瀬も迫り今年も残すことあと半月、身の回りの整理など多忙の日々。年末はゴミの量が増える、古紙類などの資源ゴミのリサイクルと不燃ゴミのしつかりを早めるためにも。

▽国勢調査の結果から、14歳以下の年少人口が減少し百人の内13人が65歳以上の老齢人口比となつた。県平均に比べて5年遅れて高齢化が進んでいる。高齢人口の割合に比例し、国保会計が緊迫している。一人ひとりが健康に関心を持ち、早期発見、早期治療を。

産業別最低賃金の名称	最低賃金の名称		施行年月日
	1日	1時間	
造作材・合板・建築用組立材料製造業	4,635円	580円	3.12.26
鉄鋼業・非鉄金属製鍊・精製業、非鉄金属・同合金・延葉業、非鉄金属铸物製造業	4,820円	603円	4. 1.10
電気機械器具製造業	4,384円	548円	4. 1.10
輸送用機械器具製造業	4,692円	587円	4. 1.10
百貨店	4,440円	555円	3.12.26
<b>山口県最低賃金</b>	<b>4,148円</b>	<b>520円</b>	<b>3.10.3</b>

(注) 最低賃金のうちには、精・皆勤手当、通勤手当、家族手当は算入されません。また、年齢が18歳未満、または65歳以上の人などは、産業別最低賃金から除外され、山口県最低賃金の適用となります。

## 健康コーナー

### 乳幼児特別クリニック

- 日時 1月6日(月)
- 受け付け 午後1時~2時
- 場所 山口環境保健所
- 対象 発育・発達について心配のある乳幼児
- 申し込み 山口環境保健所保健指導班(☎22-5111)へ。(予約制)

## 募集コーナー

### 文化バス初詣での旅

- 日時 1月19日(日)
- コース 市民会館小ホール前・JR小郡駅前(午前7時30分出発)~香椎宮(昼食)~宮地嶽神社~小倉八坂神社~市民会館小ホール前・JR小郡駅前(午後6時30分帰着予定)
- 募集人員 120人(満員になり次第締め切ります)
- 会費 大人8,000円、子供・身体障害者7,500円
- 講師 内田伸・郷土史家
- 申し込み 12月18日(水)から市交通局(山口県知事登録国内旅行業第44号/葵二丁目☎22-2555)へ

### 小学生の書き初め大会

- 日時 1月7日(火)午後1時~3時
- 会場 市児童文化センター
- 対象 市内の小学3年~6年生
- 指導者 時重正道氏、白坂昭子氏
- 定員 3・4年30名、5・6年30名
- 経費・持参品 100円・書道用具
- 申し込み 12月17日(火)から24日(火)までに、市児童文化センター(湯田温泉五丁目☎22-4285)へ。(月曜、日曜日は除く)

### 国の教育ローン

- 高校・大学・各種学校等に進学・在学されるお子様をお持ちのご家庭では国の教育ローンが利用できます。
- 融資額 進学資金150万円・在学資金50万円
  - 金利 年6.9%
  - 融資期間 5年(大学等は6年)
  - 問い合わせ 国民金融公庫山口支店(☎22-3660)へ

## 第43回 山口市駅伝競走大会



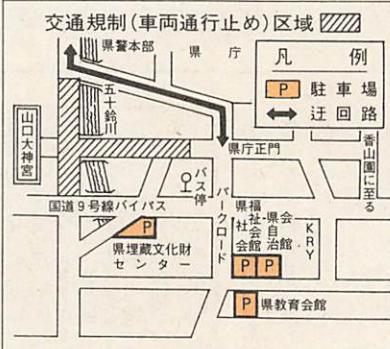
### 山口技能開発センターの講習会

- パソコン入門(MS-DOS)
  - 日時 1月12日(日)、18日(土)、19日(日)午前9時~午後4時
  - 定員・受講料 10人・2,000円
- 中高年のためのワープロ入門
  - 日時 1月13日~24日(各月、水、金曜)午後6時~9時
  - 定員・受講料 10人・1,000円
- パソコン中級(入門コース修了者)
  - 日時 1月18日(土)・19日(日)午前9時~午後4時
  - 定員・受講料 10人・1,500円
  - 申し込み 中高年のためのワープロ入門コースは、12月24日(火)午前9時から、その他は随時山口技能開発センター(☎22-1948)へ

## 催し物とお知らせ

### 山口大神宮の初詣で

- 交通規制 12月31日午後11時から1月1日午後6時まで、2日と3日は、午前8時30分から午後6時まで
- 臨時駐車場 使用日時は、上記の時間内とし、別図①で表示の箇所、なお、このほか、大神宮近辺に図示以外のものが予定されるので、詳細は交通整理員の指示を受けてください。



### 乳幼児写真コンテスト

（☎28-10250）へ

- 作品の規格 ツブ写真、カラーリント共に六ツ切以上、1年以内に撮影された未発表の作品(応募点数制限なし)
- 締め切り 2月10日(月)まで
- 問い合わせ 宮野公民館
- 詳しく述べ 山口南総合センターへ
- 問い合わせ 宮野公民館

- 日時 1月26日(日)午前9時30分開会式、午前11時スタート
- 場所 開会式は、市民会館広場
- コース 市民会館~6.9km~清掃事務所入口~3.2km~玄答院入口~3.9km~源久寺入口~6.4km~王子橋~2.0km~経済連加工場~3.1km~市民運動広場までの6区間、25.5km(女子は7区間)
- 部別 地区の部、一般1部、一般2部、女子の部(中学生以上)
- 参加資格 市内に在住または勤務している人(25.5kmを1時間50分程度で走ることを自らに。)
- 参加料 1チーム3,000円(申込時持参)
- 申し込み 1月16日(木)までに、所定の申込書で市教育委員会体育課(亀山町2-1☎22-4111)へ

### 1月の不燃物収集日

[出張所地区]

- 8日嘉川、9日佐山、14日陶・鉄司、17日秋穂二島・名田島、21日大内、22日仁保、23日平川、24日小鯨、27日吉敷、29日宮野、31日大歳

### 市民無料法律・行政相談

- 日時 12月25日(水)午後1時30分から
- 場所 白石公民館(中央二丁目)
- 受付 午後1時~1時30分
- 相談内容 日常生活上の法律上の問題や行政に関する要望、苦情など
- 相談員 弁護士、行政監察事務所職員
- 問い合わせ 市広報課市民相談室(☎22-4111)へ
- ※ご相談に際しては、詳しい書類を整備のうえ、ご来場ください。

### 統計調査に ご協力ください

- 12月31日現在で、次の調査が同時に行われます。
- 工業統計調査(甲、乙)一製造業を営む事業所を調査
  - 石油等消費構造統計調査一従業者30人以上の製造事業所および商業事業所で、通商産業大臣の指定した事業所を調査
- ※年末から年始にかけて、調査員が、お伺いしますので、ご協力をお願いします。

### 山頂で初日の出を

#### 鴻の峰

- |                             |
|-----------------------------|
| ○日時 1月1日午前5時30分、市民会館前集合     |
| ○コース 市民会館前広場                |
| ○コース 山口高校裏・木戸神社・林道・山頂(約6キロ) |
| ○問い合わせ 市教育委員会体育課(☎22-4111)へ |
| ○問い合わせ 市教育委員会               |
| ○問い合わせ 市教育委員会               |